

- ①交流の場 ②印刷機の利用 ③情報提供
- ④相談 ⑤講座等の開催 ⑥ニュースの発行
- ⑦市民活動・団体の支援

発行:みよし市役所協働推進課 ☎32-8025

あいち NPO 市民ネットワークセンター

みよし市協働のまちづくり



あけまして おめでとうございます。

昨年は「サンライヴ」が7月にオープンし、生涯学習推進課が実施する講座が移り、みよしの市民活動をサポートする当センターも活動場所が広がり、市民活動団体の方達にセンターを知っていただき利用頂くよう工夫していきます。今年もよろしくお願い致します。

今年もよろしく!!



活動報告

とき // 平成28年12月6日(火)
13:30~16:00

場所 // 市民活動センター・多目的室.2.

参加団体 // 手をつなぐ親の会、

NPO法人・アライヴ、NPO・Link、

NPO法人・いきもの語り、

NPO・みよし災害から守り隊、

東海学園大学機能別分団。

- 地震などの災害が起きた時、障がいのある子どもや大人の避難には問題が多く不安だとの意見が前回の交流会で出されました。
- 実際に東日本大震災の時、障がいのある方の被害は多かったと報道されています。● そこで、みよし市で障がいのある子どもさんを支援している団体の方から、防災の市民活動団体や東海学園大学機能別分団など災害時の支援団体に集まり頂き現状の問題やこれらの対策について話し合う交流会を行いました。
- 当日は防災安全課、福祉課からも参加を頂きみよしの防災対策の内容や話し合いへの参加・アドバイスを頂きました。

内容 障がい児者の支援団体から現状の不安。

1 地震が起きた時に気になること・困ること。

- 施設や事業所で起きた時の安否の不安..... ● 施設で起きた時、保護者と連絡がとれるか。
● 学校に迎えにいけない時はどうなるのか、食糧が不足しないか。
- 移動の不安..... ● 地震に怖がっている子を避難に誘導できるか。
● 移動中に災害があった時、例えばバスの運転手さんが適切に指示してくれることが可能か。
- コミュニケーションの不安..... ● 親といない時、パニックとなり避難できるか、動けないのでは。
- 福祉避難所が市内にあるが誰かが鍵などを空けてくれるのか、避難生活に必要になる物資はどうなるのか。
- 大地震が起きる時間帯・その時いる場所によって問題が異なってくると思う。

2 避難先で困ること。

- 避難所で、特に緊迫した状態の場に、皆と一緒にいることができるか。
- 避難所で、コミュニケーションをとることができるか。 ● 身体の状況によって避難所のトイレを使えない人もいる。
- 物資等をもらうのに長時間列を待ったりすることが耐えられるか。
- 服薬が必要な人、特別に調理をしないと食べられない人はどうなるか



内容 グループごとの話し合いのまとめ

1 グループ

- 服用薬がなくなったらどうすればよいか
→ お薬手帳をもつ。
- 避難所がわからない。避難所を過ごすか。
→ 機能別分団で支援できるように指示を受ける場所をつくる。
→ 福祉避難所を増やす。障がい児の特性もあり避難所と一緒に過ごすこと、及び避難所への移動も不安なため、現在通っている避難所を福祉避難所に認定できるとよい。

2 グループ

- 地域の人々に障がい者の特徴や対応の仕方が理解されていない。
→ (当事者) 団体の障がい児者を理解するためのガイドブックをつくる。
→ (支援者) また、東海学園大学の分団がそのガイドブックを使って、障がい者のことをよく知りもう実践とする。
→ (行政) 福祉課は市民の関係する機関の情報(どんな防災用品があるか、受け入れ態勢がどうなっているか)を把握し、まとめる。

3 グループ

- 障がい者が一人で行動できない時に支援を誰にお願いしたらよいかかわからない。また、健常者の傾りも声かけ等をどうしてよいかかわからない。
→ 声かけや対応の仕方を勉強する機会をつくり、勉強した人に目印をつくる。
- 障がい者の特徴がよくわからないためいざという時に動けない。
→ 日頃から福祉事業所等の情報にフェイスブック等を通して角虫れるようにする。また、福祉事業所の行事に出かけて触れ合う経験をする。

参加者の声



大学生 Aくん

将来、消防士を目指しているが障がいを持っている人がどんなことに困っているかわかっていなかったのび皆さんの声を聞くことができ本当に良かったです。よく知り動けるようになりたいです。



Bさん

頼もしい大学生と有意義なお話をするのができよい機会を持つれた。

交流会を終えて



なかなか気づけない障がい者の方たちの不安等を伺えて、今後の災害対策に生かしていこうと思います。また、参加団体の皆さんとより一層の協力をすすめ共に問題を検討し実現する方法を考えていきます。

協力をお願いします。

サポートセンターでの情報発信、情報共有を充実していくために登録団体の団体情報の提供をお願いします。

- サポートセンターの28年度の第3回の交流会は現在、センターに登録している団体の活動を共有して頂けるよう団体パネルを作成して展示していきます。

団体シートの内容

- 1 団体名、2 活動の目的、3 活動分野、4 地域別、5 キャッチフレーズ、6 活動内容、7 活動の背景・活動への想い、8 2017年の夢、9 連絡先、10 会員数、11 会費、12 活動の様子がわかる写真

第3回交流会への おさそい。

とき // 2月16日(木)
13時30分から16時まで
場所 // 市民活動センター 多目的室2
ぜひご参加ください!



記入しな!

上記の項目を
団体シートに記入し、提供をお願いします。
パネル(簡易)に作成し展示、交流会での活動共有に活用します。